



世界最大の漢和辞典「大漢和辞典」の著者・諸橋轍次
その偉業を資料でたどる



大漢和辞典編さん室の諸橋轍次 画像提供 諸橋轍次記念館



「遠人村舎」(大漢和辞典編さん所)での編さん作業(1935年頃) 画像提供 諸橋轍次記念館

生誕 140 年記念

『大漢和辞典』

諸橋轍次と

ダイジェスト版

開館時間 10時～17時(入館は16時30分まで)
休館日 月曜日(1/8、2/12は開館)、1/9、2/13、年末年始(12/28～1/3)
入館料 一般 500円、学生(高校生以上) 300円、中学生以下無料
※20名以上の団体は、各料金から2割引 ※(リピーター割引) 本展半券の提示で2回目の観覧は割引
※無料開館日: 12/8(金)(諸橋轍次 祥月命日)

2023 11 | 28 (火) → 2024 3 | 3 (日)

併催ミニ展示
辞典を編さんした
新潟人

併催ミニ展示



司馬凌海



吉田東伍



小柳司氣太



相馬御風



倉石武四郎



ドナルド・ドキン

画像提供 日中学院

おかげさまで、開館 10 周年 /

主催 にいがた文化の記憶館、新潟県、新潟日报社
共催 新潟日報美術振興財団、BSN新潟放送、
NBS新潟総合テレビ
協力企業 田村紙商事株式会社
展示協力 諸橋轍次記念館、新潟県立図書館

NMMC にいがた文化の記憶館



〒950-0088 新潟市中央区万代 3-1-1
新潟日報メディアシップ 5 階
TEL.025-250-7171 <http://nmmc.jp/>



【轍】 38524
【鞞】
【轉】「大漢和辞典」全13巻
大修館書店
1955〜60年
当館蔵



大漢和辞典ポスター
※複写パネルでの展示になります
原資料・諸橋轍次記念館蔵

大漢和辞典
戦前校正刷
諸橋轍次記念館蔵



大漢和辞典原稿
諸橋轍次記念館蔵

旧下田村(現三条市)出身の漢学者(中国学者)・諸橋轍次の生誕140年を記念し、世界最大の漢和辞典『大漢和辞典』を著した業績をダイジェストで紹介いたします。また「併催ミニ展示」として、各種辞典の編さんに関わった新潟人も取り上げます。

【関連イベント】

会 音読み訓読み
講 第3の文字誕生のヒミツ

2024
2/25 14:00〜15:30 (13:30 受付開始)

講師 高岡 信也

会場 新潟日報メディアシップ6階
ナレッジルーム

参加費 500円(会期中有効の観覧券付き)

※参加費に入館料割引等は適用されません
※当館パスポート会員は無料です。

定員 先着60名(事前の申し込みが必要です)

参加申し込み方法

はがき、FAX、講演会専用申込フォームのいずれかに、「氏名(読みがな)、住所、電話番号」を記入の上お申し込みください。
当館窓口でも受け付けています。

※聴講券は発行いたしません。定員に達した場合のみ連絡いたします。

※問い合わせは、開館日の開館時間内をお願いいたします。



【担当学芸員による解説会】

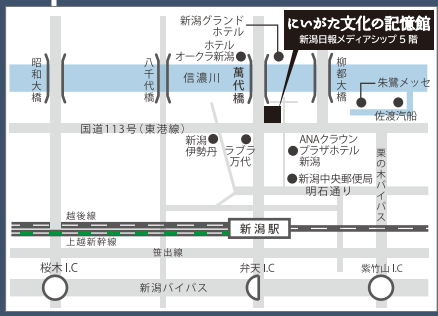
12/23 10:00〜14:30(予定) 申込不要/要当日観覧券
各回 14:00〜14:30(予定) 申込不要/要当日観覧券

もろはし
諸橋 轍次

80歳の諸橋轍次
画像提供 諸橋轍次記念館

1883(明治16)〜1982(昭和57)年
旧下田村(現三条市)生まれ
中国学者・文化勲章受章者

前人未到の『大漢和辞典』編さん
大正時代の終わりから『大漢和辞典』を構想しはじめ、空襲による資料焼失をのりこえ、30年余をかけて語数5万354字、熟語・成句52万6千字を収録して完成しました。これは漢字の母国、中国の『康熙字典』収録文字4万9千字を超える壮大な規模で、1960(昭和35)年に中華民国から学術勲章を贈られました。三条市名誉市民(旧下田村名誉村民)です。



NMMC 文化の記憶館
025-250-7171
025-250-7040
http://nmmc.jp/
〒950-0088 新潟市中央区万代 3-1-1
新潟日報メディアシップ5階
開館時間 10:00〜17:00(入館は16:30まで)
休館日 日曜(祝休日の場合は翌日)、年末年始

割引券
一般・学生
料金
(切取不可)

【エレベーターの運転時間について】開館時間以外にはメディアシップのエレベーターは5階に止まりません。ご来館の際はご注意ください。